

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 12 月 27 日 (2007.12.27)

【公開番号】特開 2001-199923 (P2001-199923A)

【公開日】平成 13 年 7 月 24 日 (2001.7.24)

【出願番号】特願 2000-346074 (P2000-346074)

【国際特許分類】

C 07 C 45/30 (2006.01)

B 01 J 31/02 (2006.01)

C 07 C 49/04 (2006.01)

C 07 C 49/08 (2006.01)

C 07 C 49/14 (2006.01)

C 07 C 49/17 (2006.01)

C 07 C 49/82 (2006.01)

C 07 D 309/12 (2006.01)

C 07 D 309/30 (2006.01)

C 07 D 319/06 (2006.01)

C 07 F 9/59 (2006.01)

C 07 F 9/6593 (2006.01)

C 07 B 61/00 (2006.01)

C 08 G 79/02 (2006.01)

【F I】

C 07 C 45/30

B 01 J 31/02 1 0 2 Z

C 07 C 49/04 A

C 07 C 49/08 A

C 07 C 49/14

C 07 C 49/17 A

C 07 C 49/82

C 07 D 309/12

C 07 D 309/30 D

C 07 D 319/06

C 07 F 9/59

C 07 F 9/6593

C 07 B 61/00 3 0 0

C 08 G 79/02

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

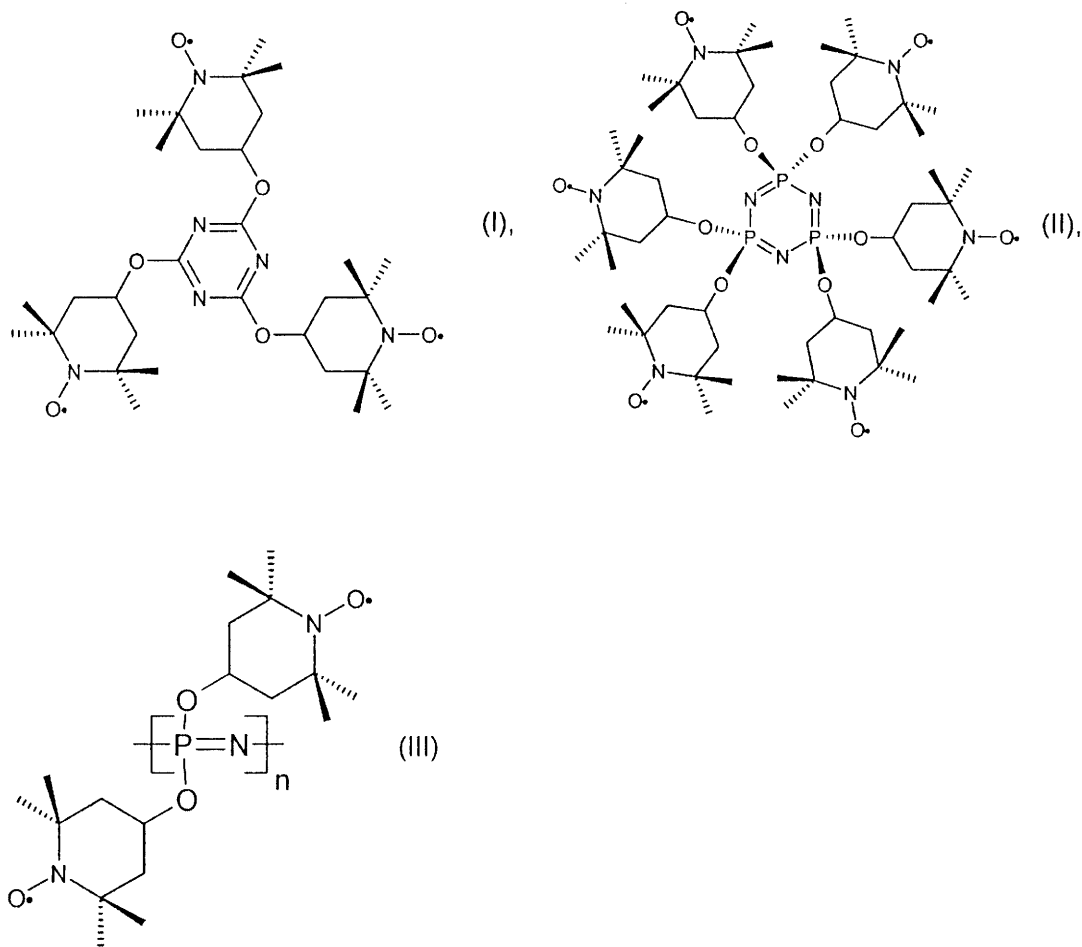
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 アルカリ条件下、アルカリハイポハライトにより、アルコール類をケトン又はアルデヒドへ選択的に酸化する方法であって、  
反応媒体中に不溶であり、式 (I)、(II) 及び (III) :

【化 1】



(式中、

$n$ は、3～3000の数である)の化合物、並びにメリフィールドポリマーに4-オキシ-結合している4-オキシ-2,2,6,6-テトラメチルピペリジン-1-オキシルからなる群から選択される、不均一酸化触媒の存在下に酸化を実施することを特徴とする方法。

【請求項2】 アルカリハイポハライトとして、 $LiOCl$ 、 $NaOCl$ 、 $KOCl$ 、 $LiOBr$ 、 $NaOBr$ 又は $KOBr$ を用いることを含む、請求項1記載の方法。

【請求項3】 メリフィールドポリマーに4-オキシ-結合している4-オキシ-2,2,6,6-テトラメチルピペリジン-1-オキシルを用いることを含む、請求項1記載の方法。

【請求項4】 用いるアルコールに基づいて、0.1～20重量%の量で、不均一酸化触媒を加えることを含む、請求項1記載の方法。

【請求項5】 1相が水性相でありかつ酸化剤を含む、2相溶媒系を用いることを含む、請求項1記載の方法。

【請求項6】 10未満の温度で反応を実施することを含む、請求項1記載の方法。

【請求項7】 請求項1記載の式(III)の化合物。

【請求項8】 アルカリ条件下、アルカリハイポハライトによる、アルコール類のケトンへの選択的酸化のための触媒としての、請求項1記載の式(I)、(II)若しくは(III)の化合物、又はメリフィールドポリマーに4-オキシ-結合している4-オキシ-2,2,6,6-テトラメチルピペリジン-1-オキシルの使用。